

日医発第 1051 号 (法安 123)

令和 3 年 1 月 15 日

中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会
構成団体の代表者 殿

日本医師会

会長 中川 俊男

(中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会 会長)

(公 印 省 略)

令和 2 年度 医療事故調査制度に係る
「管理者・実務者セミナー」の開催について

医療事故調査制度における支援団体の運営については、日頃から積極的なお取り組みをいただき、厚く御礼を申し上げます。

医療事故調査制度に関する研修について、日本医師会では平成 27 年 10 月の制度開始当初より、医療事故調査・支援センター(日本医療安全調査機構)からの委託事業として、毎年実施をしているところですが、令和 2 年度も本会において研修業務を受託することとなりました。

制度開始から 5 年を迎えた本制度の運営において、医療事故に該当するか否かの判断、院内事故調査の適切な実施手法等に関して、医療機関の管理者、事故調査を担う実務者をはじめとする医療関係者への情報及び知見の普及は、未だ十分とは言い難い状況にあります。

今後、本制度のより確実な運営を図るうえでは、とりわけ医療機関管理者、実務担当者が、本制度の理念および基本的事項を正しく理解し、院内事故調査を適切に遂行するための知識を備えることが重要であります。

このような状況を踏まえ、本会では今年度も各医療機関の管理者・実務者等を主たる対象として、院内医療事故調査の実践に関する重要事項の習得を目的とした「管理者・実務者セミナー」を、下記とおり開催することといたしました。

なお、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、インターネットによる動画配信を用いた「e-learning 形式」にて開催することとしております。

つきましては、中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会にご参画の各支援団体の皆様におかれましても、本件についてご了知いただき、医療機関の管理者、医療安全担当者、その他実務を担当する方のご参加に格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 【主催】 日本医師会（令和2年度 日本医療安全調査機構 委託事業）
- 【開催形式】 e-learning 形式（講義動画を受講者専用サイトにてオンデマンド配信）
- 【募集開始】 令和3年1月20日を予定
- 【受講期間】 令和3年2月15日から約1か月間を予定
- 【対象者】 医療機関の管理者、実務者もしくはこれに準ずる方
- 【定員】 約1,000名
- 【プログラム】 別紙のとおり
- 【受講料】 1,500円（税込）
- 【受講証明】 全ての講義を受講完了した受講者に対し、令和3年3月末を目途に「受講証明書」を発行する予定
- 【申込方法】 日本医師会ホームページ「医療安全・死因究明」のコーナーより受付
(http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/)

以上

医療事故調査制度
令和2年度 管理者・実務者セミナー
e-learning 動画プログラム

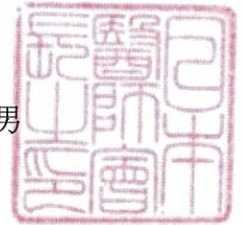
時間	内容	講師
	開講挨拶	公益社団法人 日本医師会 厚生労働省 医政局総務課 医療安全推進室
(20分)	医療事故調査制度の概況	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 木村 壯介
(40分)	医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問 山口 徹
(40分)	当該医療機関における対応	日本医師会医療安全対策委員会委員 宮原 保之 / 渡邊 秀臣
(40分)	支援団体・外部委員の役割	日本医師会医療安全対策委員会委員 福岡東医療センター名誉院長 上野 道雄
(40分)	報告書の作成	国際医療福祉大学医学部 医学教育統括センター教授 宮田 哲郎

計 180 分

日医発第 1045 号（法安 120）
令和 3 年 1 月 15 日

日本医学会
会長 門 田 守 人 殿

日本医師会
会長 中 川 俊 男



令和 2 年度 死亡時画像診断 (Ai) 研修会 開催について

標記研修会の開催にあたりましては、後援名義の使用につきましてご協力をお願いしておりますところではありますが、このたび、別添のとおり、研修会の概要がまとまり、参加者の募集を開始するはこびとなりましたので、お知らせ申し上げます。つきましては、貴台におかれましても、関係各位へのご周知にご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、参加申込の受付開始は、令和 3 年 2 月 3 日（水）午前 10:00～（但し、定員になり次第締切り）となっております。

よろしくお願い申し上げます。

- ・日本医師会ホームページ医療安全・死因究明コーナーより、案内に従って、お申し込みください。

URL : http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/ai/

令和2年度 死亡時画像診断(A i)研修会のご案内
—E-learning 形式—

主催：日本医師会、日本診療放射線技師会、A i学会
共催：日本医学放射線学会、日本救急医学会
後援：日本医学会、日本病理学会、日本法医学会

「令和2年度 死亡時画像診断(A i)研修会」をE-learning形式にて開催いたします。
本研修会の申込みにつきましては、日本医師会ホームページ「医療安全・死因究明」
コーナーより、オンラインにてお申込みください。

申込み受付開始日時：令和3年2月3日(水)午前10:00～

実施日程・参加対象等

研修方法	E-learning 形式 講義動画(10科目)を受講者専用サイトにてご視聴いただき、各科目 ご視聴後に確認テストを実施します。
視聴期間	令和3年2月19日(金)から3月12日(金)まで
参加対象	医師もしくは診療放射線技師
定員	医師100名、診療放射線技師100名
参加費	無料
修了証	カリキュラムをすべて受講し、修了要件を満たしたと判定された方 に修了証を発行します。
申込期間・締切り	令和3年2月3日(水)午前10:00～より申込み受付開始 *但し、定員になり次第締切ります。
申込み方法	下記の本研修会申込み専用サイトより、案内に従い、必要事項をご 記入うえ、お申し込みください。 URL: http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/ai/
問い合わせ先	日本医師会 医事法・医療安全課 03-3942-6484 (直通)

研修プログラム＝時間・科目・講師＝

共通項目

時 間	科 目
30分	死亡時画像診断（A i）における基本事項 山本 正二（A i情報センター 代表理事）
〃	死亡時画像診断（A i）に関する病理学 桂 義久（A i学会 理事）
〃	死亡時画像診断（A i）における画像診断①（総論） 石田 尚利（東京大学医学部附属病院 放射線科）
〃	死亡時画像診断（A i）における法令・倫理 長谷川 剛（上尾中央総合病院 情報管理部）
〃	死亡時画像診断（A i）における画像診断②（小児） 小熊 栄二（埼玉県立小児医療センター 放射線科）
〃	死亡時画像診断（A i）に関する法医学 飯野 守男（鳥取大学医学部 法医学分野）
〃	死亡時画像診断（A i）における医療安全対策・感染対策 兼児 敏浩（三重大学医学部附属病院 医療安全管理部）
〃	死亡時画像診断（A i）における画像診断③（経時的死後変化） 長谷川 巖（神奈川歯科大学・神奈川剖検センター）
〃	死亡時画像診断（A i）に関する救急医学 伊藤 憲佐（亀田総合病院 救命救急科 部長）

医師向け

時 間	科 目
30分	医療事故、訴訟における死亡時画像診断（A i） 水沼 直樹（東京神楽坂法律事務所 弁護士）

診療放射線技師向け

時 間	科 目
30分	死亡時画像診断（A i）における検査技術（総論） 樋口 清孝（国際医療福祉大学 放射線・情報科学科）